

型があつての型やぶり



（財）愛媛県埋蔵文化財調査センター
常務理事 森川 保男
（前）（財）えひめ地域政策研究センター
専務理事・所長

退任と退職と

私は本年3月末日をもって（財）えひめ地域政策研究センターの専務理事・所長を退任した。と同時に、愛媛県職員としての37年間の勤務を定年退職という形で終えることとなった。

センター所長としての2年間、愛媛県職員としての37年間、多くの人々との出会いがあり、お世話になった方々は数え切れない。全ての方に心から感謝とお礼を申し上げます。

センターでの2年間

(1) 地域活性化

―四国4県の代表的なカリスマに会う―

センターの事業は、地域づくり・まちづくり活動の支援が大きな柱となっている。センター在任中に、この分野で活躍されている人に数多く出会った。その中でも四国の4人の方が印象深い。

徳島県…「そうだ、葉っぱを売ろう」の

横石知二氏
高知県…「ごつくん馬路村」の東谷望史氏
香川県…「高松市丸龜町商店街再開発」の

古川康造氏

愛媛県…「昇る夕日でまちづくり」の

若松進一氏

皆さんに共通しているのは、情熱・粘り・知恵と工夫。すこすぎて彼らを讃える適切な言葉を見い出せない。

(2) センター設立10周年記念講演会

―増田寛也氏を迎えて―

センターの事業のもうひとつの柱は「地域政策の研究」である。所長在任2年目がセンター設立10周年の年となり、記念講演会を実施した。テーマは「地域主権改革と地方政府のあり方」、講師は増田寛也氏。国土交通省のキャリア職員から岩手県知事、総務大臣を務めて、テレビ出演も多く知名度も高い。

当日は、センター設立の提唱者でもある加戸守行知事にも参加して頂いた。また、講演会終了後に講師を坂の上の雲ミュージアムに案内した際には、中村時広松山市長が急きょ駆けつけて頂いた。増田氏と加戸知事、中村市長とは旧知の間柄であり、大層喜ばれたことも主催者として嬉しく思った。



愛媛県職員としての37年間

(1) 37年間で15の部署に勤務

37年間で15か所に勤務した。最短1年、最長5年。多くの人々との出会いがあつた。私の退職に伴い、私一人のための送別会が10回催された。それらの集大成のような最

後の会で「私が出会った有名人」というタイトルで顔写真とコメントをつけた資料を配りスピーチをした。かなり受けた。(と思っ
ている。)

ジャイアント馬場、堺屋太一、丹下健三、皇太子殿下、瀬島龍三、内田康夫、天皇・皇后両陛下、木村佳乃、大杉漣、石原さとみ、天野祐吉、早坂暁、増田寛也、後藤謙次……。(出会った順)

仕事で深いつき合いのあった方はもちろん、接点のあった時間は短くともこれらの著名な人たちとの出会いによって、私の公務員人生が彩り豊かなものとなった。

(2)作家内田康夫との楽しい出会い

今から20年前、観光物産課で内田氏の突然の訪問を受けた。愛媛を舞台にしたミステリー小説を書きたいので助言してほしいとのことで久万町と内子・大洲を提案した。結果として内子・大洲が採用され、4か月後にサイン入りの本が送られてきた。「坊っちゃん殺人事件」である。

最初の出会いから10年後、東京のホテルで再会した。しまなみ海道を舞台としたミステリー小説を書いてもらいたい、それをテレビドラマにもして頂きたいとお願いをした。内田氏は快諾されたが、現在4本の作品を執筆中であり、着手は早くて1年後になるとのこと。では、10年前の作品「坊っちゃん殺人事件」のテレビドラマ化にご尽



力いただきたいと。

結果は、すべてがうまくいった。その年のうちにテレビドラマのロケが始まり、浅見光彦シリーズ「坊っちゃん殺人事件」としてTBS系列(県東)より取材が始まり小説「しまなみ幻想」が完成し、テレビドラマにもなった。

なお私は「坊っちゃん殺人事件」では観光課職員として、「しまなみ幻想」では犯人を逮捕する森川刑事として登場しており、私にとっても記念すべき作品となっている。

次代を担っていく人たちへ
—型やぶりのすすめ—

標題の「型があつての型やぶり」とは歌舞伎の世界の格言である。日本の伝統芸能である歌舞伎の世界では一つひとつの芸の基本(型)をしつかりと身につけることに精進し、その型をマスターした者にのみ型やぶりの演技が許されるという意味合いである。

それに加えて、伝統を重んじる歌舞伎の世界にあって、伝統の技を超える新しい技(型やぶり)への挑戦が許されるということも意味しており、その懐の深さにも魅かれ

るものがある。

役所であれ、企業であれ、いろいろな組織の一員としての個人は基本(型)をしつかりとマスターすることが求められるのであるが、それにとどまることなく、型やぶりへの挑戦(新しい取り組みへの挑戦)を是非とも心がけてもらいたい。

冒頭に触れた四国を代表するカリスマ4人の方は、まさに型やぶりの技に全身全霊を傾けて挑戦して成功をおさめられたものと確信している。

(財)愛媛県埋蔵文化財調査センターにて

私は本年4月から県埋文センターに職を得ている。定年退職後の再就職であるが、引き続き県政と関わりの深いところで仕事ができることを大変有難く思っている。

埋蔵文化財に関心と興味のある方はもちろんのこと、そつちの方面はあまり…という方も是非一度お立ち寄り頂きたい。



所在地：松山市衣山4丁目68番地1
(伊予鉄「西衣山駅」から徒歩1分、広い駐車場あり)
電話：089-911-0502